

## 在宅で受けられる看護「訪問看護」

在宅医療を進める上で、医学的な支援者として身近な存在となるのが訪問看護です。効果的に利用するために、訪問看護についてその内容を知っておきましょう。

コラム：「訪問介護」と「訪問看護」。よく似た名前ですが、その役割は違います。

「訪問介護」は、ホームヘルパーが居宅を訪問して、入浴・排せつ・食事等の身体介助や、調理・洗濯等の日常生活の援助を行うサービスです。

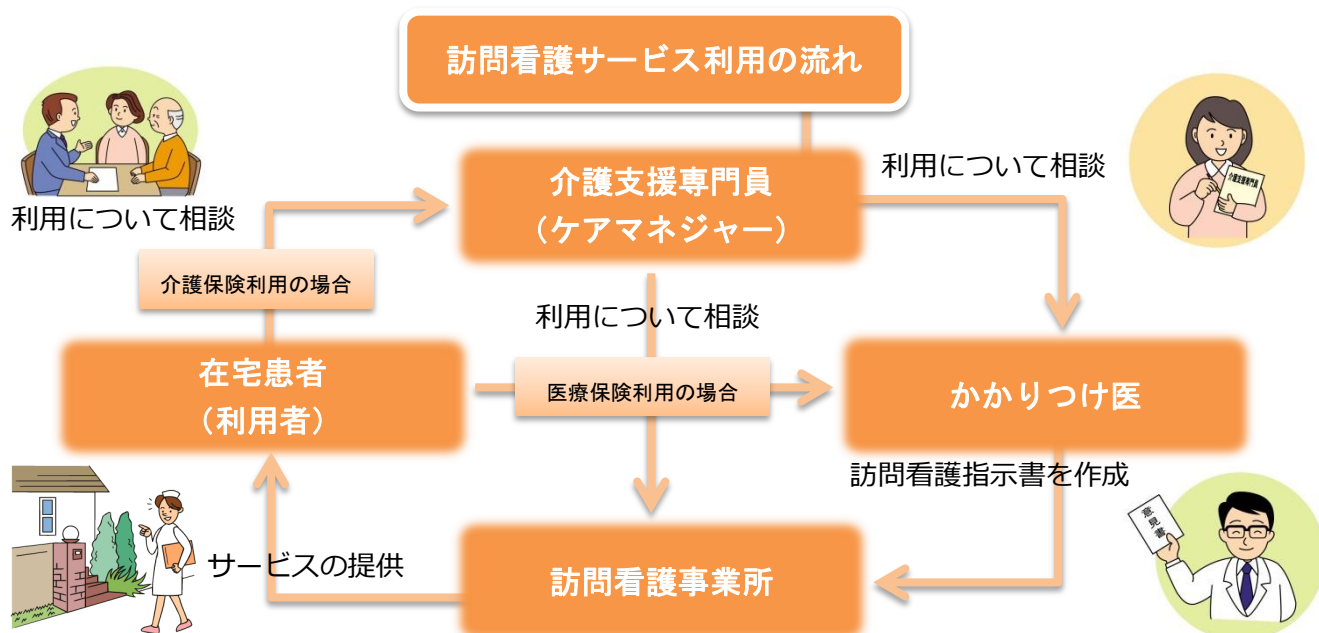
「訪問看護」は、主治医の指示に基づいて、訪問看護ステーションや病院・診療所の看護師が居宅を訪問して療養上の支援や診療上の補助を行います。また、看護師以外にも、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がリハビリテーション上の指導や助言も行います。どちらも、在宅での療養生活を送る上では大切なものですので、上手に利用しましょう。

### かかりつけ医の指示にもとづき訪問看護を提供します

かかりつけ医や病院の指示により、看護師等が自宅を訪問して診療補助や療養上のお世話をするのが訪問看護です。

訪問看護は、医療保険と介護保険のどちらかで利用することになりますが、訪問看護を利用する場合は、かかりつけ医による「指示書」をもとにサービスが受けられるようになります。

訪問看護を利用したい場合は、医療保険の場合はかかりつけ医に、介護保険利用の場合は介護支援専門員（ケアマネジャー）に相談してみましょう。



## 訪問看護の代表的なサービス

訪問看護サービスでは、看護師等が自宅等に訪問し、以下のようなサービスを提供します。

療養上のお世話	食事や排泄・入浴・洗髪・体の清拭・などの衛生面での支援の他、口腔ケアや床ずれなどのケアも行います。
医療処置	主治医の指示のもと、点滴や注射・痰の吸引・酸素吸入・経管栄養・カテーテル・人工肛門等の医療的管理や処置を行います。
健康状態の評価	体温や脈拍・血圧・酸素飽和度・病状などのチェックと評価を行い、状態に応じたアドバイスや予防措置を行います。
リハビリテーション	日常生活動作の回復や維持・向上のための訓練。床ずれや誤嚥・関節拘縮の予防に関する取組みを行います。
認知症ケア	健康状態の観察や服薬の確認などにより生活機能の維持向上を図る他、認知症への理解度を高め、周囲とのコミュニケーションがスムーズになるようなサポートも行います。
家族への支援	在宅医療で起こりがちな、家族の悩みや疑問などについての相談や助言を行います。
介護予防	栄養摂取や運動機能など、介護予防分野についてのアドバイスや指導を行います。